

日本リウマチ学会学術集会シンポジウム7

男女共同参画委員会企画

@福岡国際会議場 2017年4月20日

上司と部下で作る リウマチ医ワークライフバランス

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院

リウマチ膠原病内科

籾智さおり、八木田正人

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院

医学研究所に付設した臨床病院(1928年創立)



- ・病床数 699床
- ・大阪市北中心に位置する
- ・研修医・レジデント含め医師数が多い
- ・チーム医療(主治医・担当医制)
- ・学生教育や若手医師指導など平常業務時間内での役割は大きい
- ・男女共同参画委員会あり
- ・平日8時45分～16時53分、土曜8時45分～14時45分(土休月2回)
- ・分単位の年休取得が可能
- ・医療費助成あり

卒後の歩み

平成9年

神戸大学医学部卒業
免疫内科(現 膠原病リウマチ内科)入局
大学病院、関連病院で3年間の研修

医師国家試験合格

4年目

神戸大学大学院進学

結婚

内科認定医

7年目

神戸大学大学院卒業、医員

医学博士

リウマチ専門医

9年目

(スタッフ2) 北野病院(現職)

科研費研究(3年間)

(レジデント1)

11年目

(3人)

長男出産(7ヶ月で復帰)

論文執筆

14年目

次男出産(7ヵ月で復帰)

15年目

リウマチ指導医

17年目

(3人)

夫の異動、転居、入学、転園

18年目

(小1の壁、認可保育所不承諾通知)

19年目

総合内科専門医

20年目

(4人)

21年目

リウマチ学会評議員

院内男女共同参画活動

- 平成18年2月:「女性医師支援委員会」設立
- 平成19年4月:「男女共同参画委員会」
として全職員を視野に入れて活動を拡大
- NPO法人イージェイネット「働きやすい病院評価」認定

院内整備の例

- 院内保育所(夜間保育も開始)
- 病児保育
- 短時間正職員制度の導入(育児、介護、病気、進学など)
- キャリア相談窓口設置
- 各診療科別の復帰プロジェクトカリキュラム整備
- 働きやすさ評価 経年的アンケートの実施



院外での男女共同参画活動

大阪府医師会女性医師支援プロジェクトWGへの参加(H22年～25年)

＜女性医師支援に必要な3点セット＞

・保育所の確保、・病児保育、・柔軟な勤務形態

＜主な活動内容＞

・地域ブロック女性医師支援WG開催(改善策・支援策の検討)

・シンポジウムの開催(啓もう活動)

・産休・育休中の代替医師を確保する運用システムの構築

＜大阪府内中核病院のアンケート結果＞

院内保育所	H22年 69%	→	H25年 86%
病児保育室設置	23%	→	40%
短時間勤務	44%	→	81%

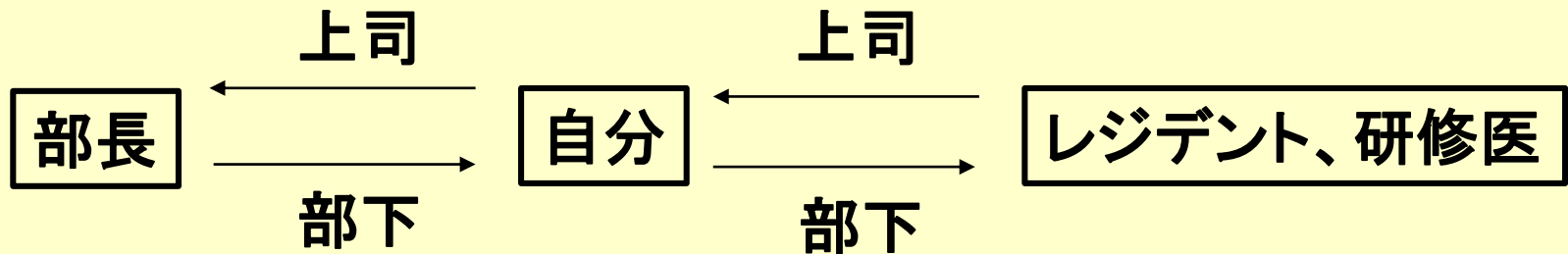
神戸大学医学部WLBセミナーでの発表(H25年～27年)

・医学部4回生を対象としたWLBセミナー

先輩医師の一人として経験談を発表

自分自身が働き続けるうえでも大きなモチベーションになりました。

上司と部下で作るWLB



上司・部下・同僚に対して・・・

- ・必要とされ、信頼される存在でありたい
- ・理解・協力してもらえることに感謝

子育て中の女性医師に対して・・・

- ・100か0ではなく、30～70%の仕事量をキープ
- ・医師としてのキャリア形成を忘れず

社会(学会、行政など)に対して・・・

- ・すべての女性医師にチャンスを
- ・男性も子育てに積極的に参加できる環境を
- ・医療従事者全体のゆとりを→医療の質、医学の向上